

# 家具の固定や配置換えをしましょう！



阪神・淡路大震災では多くの方が亡くなり、その死亡原因の約8割が家屋や家具の転倒などによる窒息死・圧死でした。

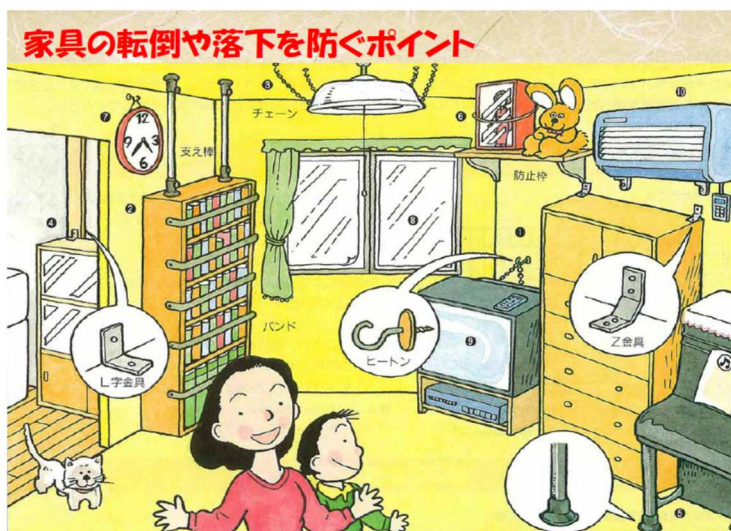
また、平成30年の大阪北部地震においても、家具転倒が原因で死亡事故が発生しました。

予測されている南海トラフ地震をはじめ、大地震の際にはタンス・食器棚などの家具やテレビなどの電化製品が転倒・落下する恐れがあります。

いつ発生するかわからない地震に備え、命を守る対策をすぐに始めましょう。

## 固定

- ・金物設置・つっぱり棒・チェーンなど  
(裏面に拡大図があります)



## 配置換え

- ・家具の向きを変える  
(転倒する場所に人がいないようにする)



## ひとり暮らしの高齢者の方などは家具固定をお手伝いします！

下記のいずれかに該当する場合、市で寝室の家具を固定する事業\*を行っています。

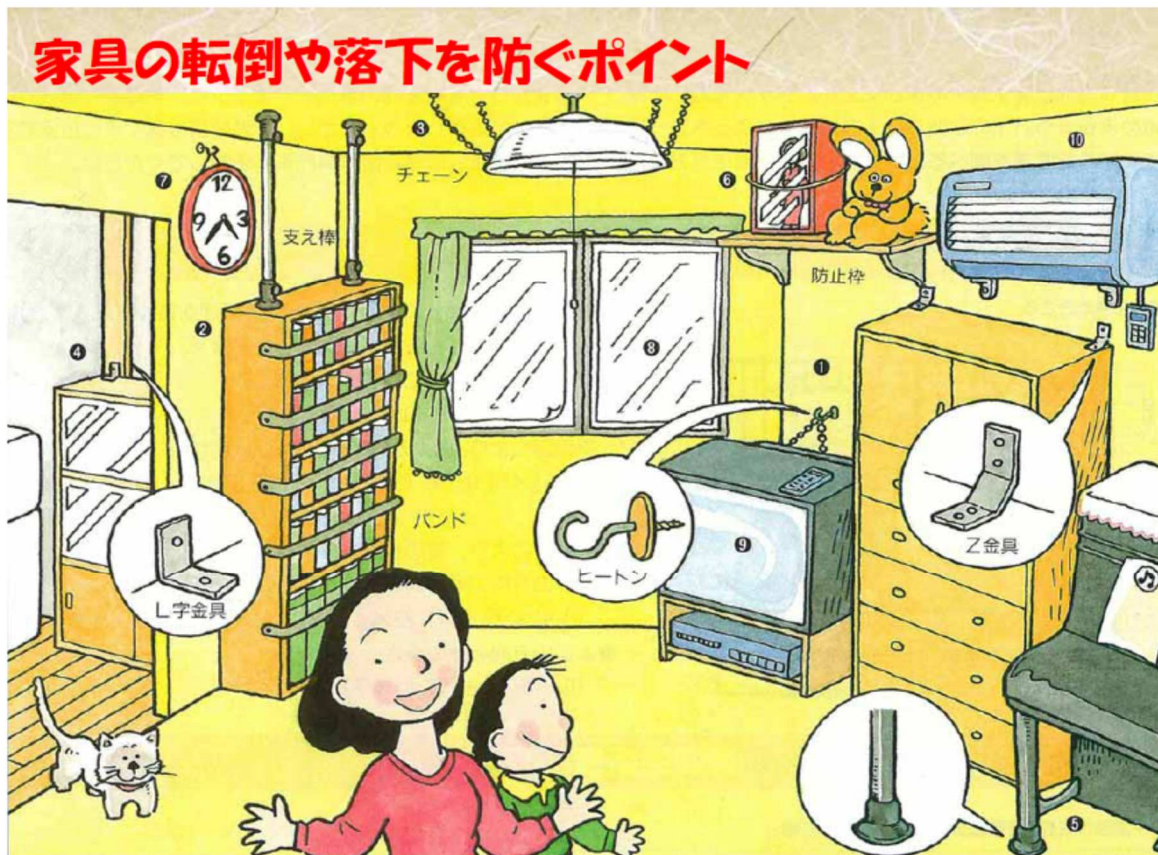
※家具の移動、配置換えは本事業の対象外となります。

- 65歳以上でひとり暮らしの方の家
- 障害者手帳か療育手帳の交付を受けている人だけで暮らす家
- 夫婦の合計年齢が130歳以上の高齢者のみで暮らす家

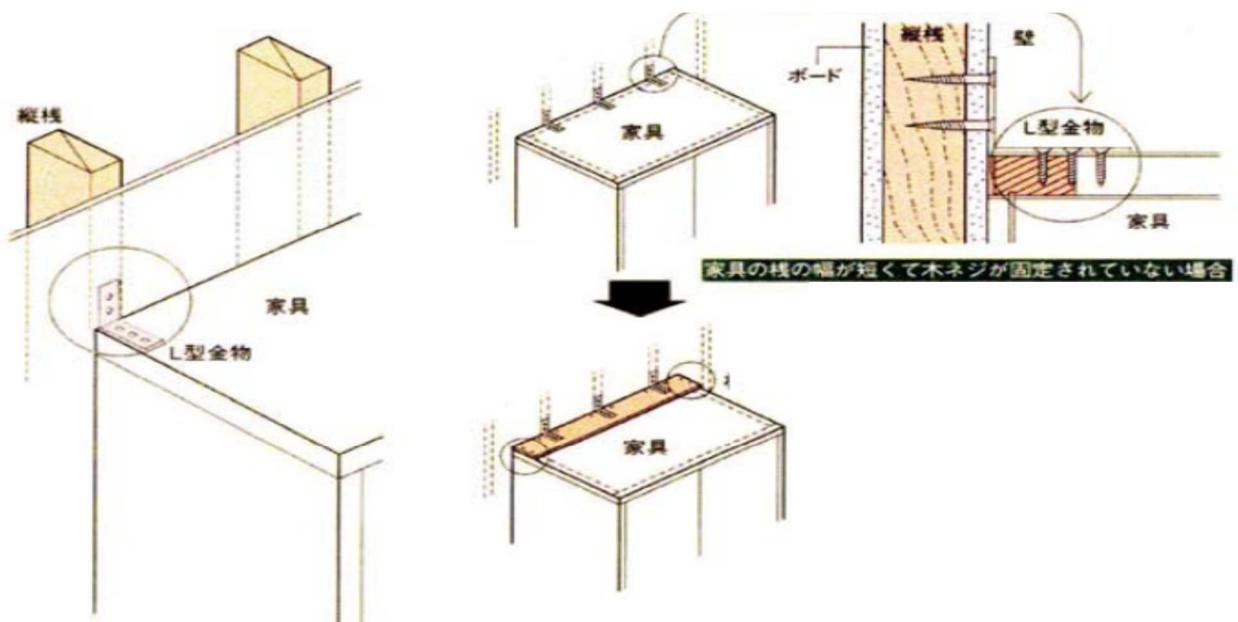
★お問い合わせ先  
・地区の民生委員さん または 四日市市 危機管理課  
(059-354-8119)

# 家具固定のポイント

①固定場所や条件によって、様々な固定方法があります！



②壁に固定する場合、壁や柱の堅い場所に固定しましょう！



※壁の中の間柱等の場所がわからないときは壁を叩いてみましょう！

間柱等がある場合：「コンコン」といった堅い音

ない場合：「ポコポコ」といった鈍い音